

# あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

## 第2回 あいさいフェスティバル

1月31日は、1月の1（いち）を英語のI（あい）と読んで、1・31（あいさい）。語呂合わせで「愛妻の日」、「愛西の日」にもなります。今年は愛西市合併10周年にもなります。

来年の1月31日は、愛西市観光協会主催で、愛西市文化会館を会場として、一日楽しめる催事「出逢い・ふれ逢い 第2回 あいさいフェスティバル」が予定されています。もちろん、入場無料で、豪華景品が当たる抽選会もあります。

大ホールでは、9：30から記念式典、10：00から諏訪幼稚園による歌の発表、10：30から愛妻カラオケ大会、13：00から佐織中学校の吹奏楽、13：40から海演隊の公演が予定されています。海演隊は、愛西市の観光大使である古池鱗林さんの講談など楽しい芸能の公演会（写真は今年の海演隊公演の様子）です。

今年のステージの注目は、11：30からの「あいさいさんテーマソング」披露です。「ナナ・イロ」が歌うメロディはおかあさんと一緒に唄えそうな微笑ましく楽しい曲ですので、生演奏を聴くのが楽しみです。デュオ「ナナ・イロ」の一人は愛西市出身で、当日CDも販売されます。

また、来年も「愛西市の歴史展」を開催します。来年は、須依町のみなさんのご協力により須依車（石取祭車）などがステージ上に展示されますので、歴史展の展示室でも、今年の文化財展示に加えて、夏の尾張津島天王祭の市江車、秋の佐屋地区の祭などの「愛西市の祭」パネルや写真を追加紹介する予定です。なお、「愛西市の歴史展」会場の隣室で『あいさい物語ジュニア版』の発刊を記念して「あいさいジュニア検定講習会」が開催されます。

会場内では、呈茶コーナー（午前中）の他、愛西市ふるさと応援寄付金コーナー、あいさいさんグッズ物産販売コーナー、フードコーナー、そして、愛西市内にある高等学校（佐屋高校、佐織工業高校、佐織特別支援学校）の紹介コーナーができます。フードコーナーで軽食も利用できますので、一日中会場内で楽しめるでしょう。当日は全市民で盛り上がりましょう。



# あいさい物語 J<sup>ジュニア</sup>R 版 発刊



愛西市観光協会では、2016（平成28）年2月27日（土）愛西市文化会館で小学校高学年生と中学生を対象に「あいさいジュニア検定」を開催します。

受験希望者は、1月31日（日）から2月20日（土）に愛西市観光協会まで、受験申込書を記入の上、郵送かFAXで申し込み下さい。

検定に先立ち、12月初旬に検定の正式テキストとなる『あいさい物語ジュニア版』が発刊されます。テキストは¥1,000ですが、テキスト購入により受験料は免除となります。

また、1月31日（日）、愛西市文化会館で開催される「あいさいフェスティバル」（表紙参照）事業の一環で「検定講習会」が開催されます。

今回のテキスト『あいさい物語ジュニア版』は、日頃子供達と接している先生方が執筆されていますので、子供達にもわかりやすく愛西市の自然・歴史・文化・グルメなどが説明されています。また、愛西市のマスコットキャラクターである「あいさいさん」がふんだんに登場して、とても見やすくなっています。このため、これまで歴史・文化などに興味を持てなかった人にも読みやすいと思います。例えば、塩田町の木曾川に沈んでいる水没遺跡や水屋などについては、平成24年に発刊された「あいさい物語」よりも詳しく紹介されています。また、寺小屋から発展した現在の愛西市にある「小中学校の歴史」さらに、「ぐるぐる農産物」「おもてなし」など「あいさい物語」に収容されていない説明も入っています。この機会に、お子様やお孫様と一緒に愛西市の歴史・文化を学んではいかがでしょうか。『あいさい物語ジュニア版』は、道の駅・立田ふれあいの里にある愛西市観光協会などで購入可能です。

（\*注：『あいさい物語ジュニア版』の写真は校正前のものです。販売されるものは表紙デザインや内容などが変更されますのでご承知おき下さい。）

## 忙しかった文化の秋

今年は、名古屋市博物館で「生命大躍進」という化石の展示会（10月17日～12月13日）や、東京都文京区目白台の永青文庫という美術館で「SHUNGA展」（9月19日～12月23日）などが開催され、特定の文化に関心がある人には忙しい文化の秋となりました。

この期間、あいさいボランティアガイドの会では、例年通り、10月10日（土）「稲沢サンドフェスタ」、11日（日）「かにえ町民まつり」から始まるたくさんの催事に協力しています。



10月30日（金）には、岡崎市で開催された「愛知県観光交流サミット 壱ノ陣」で荻野会長が事例発表をされました。同時に報告された他市町村のボランティアガイドの事例発表では、小中学校への出前授業、あるいは、高校・大学との共同郷土研究をされているようで、当会での活動の参考となりました。来年の愛知県観光交流サミットは津島市で開催される予定です。

3頁に続く

10月31日(土)・11月1日(日)は、愛西市文化祭、11月8日(日)は、雨天で中止となりましたが市民一斉のごみゼロ運動がありました。

あいさいボランティアガイドの会では、10月31日(土)に、市江小学校区コミュニティ推進協議会体育部会主催の「歴史を巡る佐屋路を歩く・ふれあいハイキング」で歴史案内しながら東保八幡社・星大明社・西條八幡社などを巡りました。



また、11月1日(日)には、文化祭に伴う「商工まつり」、11月8日(日)には、名古屋市の金山総合駅での「木曾川下流域合同観光物産展(写真参照)」、11月14日(土)には、津島市で開催された法人会主催の「ねんぐ村」、11月15日(日)には、木曾三川公園で開催された愛西市主催の「リレーマラソン大会」があり、あいさいさん関連グッズの販売協力などをしました。協力されたみなさんご苦労様でした。

## ★★★ 告 ★★★

あいさいボランティアガイドの会では、愛西市内の観光案内を希望される方のために、愛西市観光協会のホームページに案内申込用紙を掲示しました。案内を希望される方は、HP (<http://www.aisaikankou.jp/wgs/blog/fp/19/>) からご利用下さい。

# 藤ヶ瀬八景

11月14日(土)、愛西市藤ヶ瀬町周辺で海部歴史研究会が主催する歴史散策会が予定されていましたが、雨天のため中止となりました。

今回の歴史散策会見学地の一つ、藤ヶ瀬町の西音寺は、江戸時代の俳人・横井也右の菩提寺です。

この日の歴史散策は中止となりましたが、藤ヶ瀬町内会のみなさんのご好意により西音寺でお抹茶をいただきました。また、愛西市教育委員会の石田学芸員が、藤ヶ瀬横井家の歴史や、横井也右の在所である藤ヶ瀬周辺の風景を詠んだ8首の俳諧「藤ヶ瀬八景(藤瀬夜雨、秋江有照、成戸晚鐘、鶉多洲落雁、伊吹暮雪、早尾帰帆、川北秋月、高須晴風)」について講義されました。秋江、成戸、高須は現在の海津市、藤瀬、鶉多洲、早尾、川北は愛西市にある地名です。

講義は、あいさいボランティアガイドの会メンバーも一緒に聴講させていただき、実りある親睦会となりました。



## ～ 観光協会が関連する 今後の予定 ～

2015年

11月21日(土)、22日(日)

ゆるキャラグランプリ2015in浜松

12月 1日(火) ジュニア検定 テキスト発売(予定)

12月 5日(土) 愛知駅伝<愛地球博記念公園>

12月19日(土) ゆるクリ 岐阜柳ヶ瀬

2016年

1月31日(日) あいさいフェスティバル  
(ジュニア検定講習会)

2月27日(土) あいさいジュニア検定



### V G 12月定例会の予定

集合時間：12月20日(日) 9時00分

集合場所：愛西市文化会館

内 容：1月・2月の催事について

### あいさいボランティアガイドの会 11月定例会 議事録

◆会議(11月15日(日) 9時～、於：愛西市文化会館、18名出席)

1) 2016年1月・2月の催事について、内容を説明し協力依頼しました。

①あいさいフェスティバル(3頁参照)について

②あいさいジュニア検定(2頁参照)について

③ユネスコ世界遺産事業(仮称)について

それぞれの担当者を12月定例会で決めますので極力ご出席下さい。

2) 今月は会議を1時間で終え、各自鈴木家住宅を見学しました(下記参照)。

見学受付など公開事業の協力をしながら、ガイド同士の親睦を深めることも出来ました。

### 鈴木家住宅公開

11月15日(日)、須依町にある鈴木家住宅が特別公開されました。愛知県内にある40箇所(登録は147箇所)の国登録文化財(建造物)一斉公開の一環事業です。今回は、再生工事を施工された瀬戸口さんの案内による見学会でした。



鈴木家は佐屋路に面し、江戸時代より地主として財を形成し、明治時代に入ると当家の仙太郎氏は県会議員、衆議院議員を歴任するなど地域を代表する政治家として活躍されました。鈴木家住宅には、2階に会合などに利用できる16畳の広い和室があり、また、大変立派な仏壇がある仏間など、重厚な造りが特徴で、建築当時最先端の技術が生かされて1891(明治24)年の濃尾大地震でも倒壊しなかったそうで、2007(平成19)年に国登録文化財に認定されています。